

項目	内容
名称	アケビ、モクツウ [英]Chocolate vine, Five leaf akebia, Akebia [学名]Akebia quinata (Thunb. ex Houtt.) Decne、Rajania quinata Thunb. Ex Houtt.
概要	アケビは日本、中国、朝鮮半島に自生するアケビ科のつる性木本。果実を果物として食したり、未熟な果実を調理に利用したりする。つる性の茎は生薬の木通として使用され、日本においても「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に分類されるため食品に用いることはできない。
法規・制度	■ 食薬区分 <ul style="list-style-type: none">・モクツウ (アケビ) つる性の茎：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。・アケビ (モクツウ) 実：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。 ■ 日本薬局方 <ul style="list-style-type: none">・モクツウ (木通) が収載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・茎、果実、葉、種子にトリテルペンサポニンを含む (PMID:34352331)。
分析法	-

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(101) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規 (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (PMID:34352331)J Ethnopharmacol. 2021 Nov 15;280:114486.